

## ● 読者からのお便り

方丈様並びに奥様には益々御健勝にて此の度開創二十周年をお迎えになりました事を心からお喜び申し上げます。

記念式典参列のお招きを頂きましたので、お二方様のお喜び、御満足は如何ばかりかとお察し致し式典に参加させて頂きましたが、大層盛大な式典に感激いたしました、式後の御供応も十分に頂き、沢山のお土産まで頂きました。ありがとうございます。お目にかかりお祝いをと思いましたが多勢の御来賓の御接待に御多忙の御様子でしたので御遠慮申し上げます。

方丈様の今迄の御努力は釈迦殿その他堂塔の完備、大日如来尊像をはじめとする仏像奉安と相継いでの大、さらに海外留学僧育英会制度の実施と目覚ましい成果を成し遂げられました。その上に四人の御子息様

がタイ式の得度をうけられ、その感動的な儀式に方丈様の強い信仰心が私どもの胸を打ちました。今後共健康に留意され、更に今後とどまることのない精進をお続けになりますことを祈念いたします。

横浜市 宮下 賢一

伊藤先生の個展にお招き下さいましたまことに有難うございました。数々のご立派な絵を拝見致しこんなにも偉大な先生をお近くにお伺い出来ますのも方丈様のこの上ないお徳の深さによるものとおもい感謝申し上げます。

東京都江戸川区 横塚 和子

先日、方丈様のことを「宗教新聞」で拝見し、「願」に生きたる近代の出家者のあり方を印象深く読みました。教育の一面を担っておる私自身にとって反省すると共に何かできることをやらねばと感じました。

横浜市 石井 修道

このたびは「成寿」第十二号と海外留学僧派遺育英会の各種資料を御贈り下さり、ありがとうございます。僧侶としての修業に加えて、研究のために行かれる方々にも御助成なさる傾向に賛意を表します。御山内の益々の隆昌と皆様のご健勝を祈念いたし、御礼いたします。

東京都世田谷区 吉津 宣英

アメリカの禅修業の様子など興味深く拝見しました。佐藤老師と貴師の暖かいアメリカ旅行だと拝見いたしました。

円覚寺さんと印度仏跡巡拝を無事勤めて来ました。三度目のネパールではヒマラヤ山脈の雄大な姿を見る遊覧飛行の体験をしてきました。

福知山市 久昌寺

黒田理事長はじめご令室様には癒々

ご清適に御過しの御事と存じます。さて、本日は、『成寿』春季号のご惠贈を賜り厚く御礼を申しあげます。

安井隆同師の『博士号授与される』の報は、仏縁を結ばせて頂いた私にとつても喜びは一夕のものです。早速お祝いのお手紙を認めました。尚、ワット・パクナムに寄宿中のスリランカ僧・ラ・タナシリ比丘が五月中旬来日、しばらく大乘仏教の勉強をしたいとのこと。上京の折には親しくご拝謁賜りたく存じます。

茨木市 梅田 尚平

『成寿』並びに海外派遣僧募集要項等御送り下さいましてまことに恐れ入りました、海外での坐禅修業がこんなにも層厚く行われていることを知り感謝いたしております。

インドもアメリカも日本も仏教を通してだんだん近くなってくるのを感じます。

まずは心からあつくお礼申し上げます

す。

東京都大田区 水野弥穂子

拝啓 成寿（春季号）を御送り頂き御礼申し上げます。この号では、大変教えを多く受けました。小倉住職の『正法眼蔵』、保坂氏の『闇の中の宗教体験』、島教授の体験記などです。いずれも行間に筆者の手柄が出ていて、私はその手柄が好きだということかもしれません。文章では、いいものもありますが、表題の端々に傲慢なトゲがあり幻滅したのもありました。文は手をはなれたら読む人の解釈にゆだねなければなりません。それは、人となりの反映であることを感じさせられました。

船橋市 遠藤 宣雄

拝謝『成寿』第十二巻春季号のグラビアにロス・ゼンマウンテンの法戦式について編集されていますが、実は、小生五年前一年間ロスに居まし

た折、前角老師のご案内で、随喜しました。写真の顔ぶれにその当時、会った人もおられ、なつかしく思いました。当時より立派になっていくことが伺え、うれしく思いました。

東京都世田谷区 田上 太秀

貴寺の現代的・実践的諸活動に感銘をうけ、また、敬服いたします。仏教の国際的伝道は、釈尊の最も希望されるところと存じます。そのためには、一方で深く伝統を顧ることも必要かと存じます。面受において伝えられてきた禅の骨髄を、充分汲みつつ、世界へ向けて活動されている貴寺の、今後の御活躍・御発展を心より祈ります。

つくば市 竹村 牧男

過日は当社祖先祭にご来社をいただき貴重な体験談をお話しいただきまして誠にありがとうございました。従業員一同大変感激してお話しをう

かがいました。

どうぞ、今後ともご指導下さいませ  
様お願い申し上げます。

栃木県ミツトヨ宇都宮事業所

「大日如来さまをお迎えした」ウラ  
話

旧冬十一月二十八日に善光寺は大日  
如来さまをお迎えしました。黒田大  
田老師は海外留学僧を募集し、派遣  
し自らも海外に学び講演される等国  
際的な視野に於て大活躍をなされ全  
ての事を忘れて奔走しておられるよ  
うですが、どうしてどうして仲々神  
経細かて人として最も大切な孝順心  
を忘れることがない老師さまです。  
十一月二十六日大日如来さまが奉納  
される二日前、大田老師のおじさま  
まおじさまが静かに眠る長野県須坂  
市興国寺（お母さんの生家）の墓前  
にこのことを報告、菩提を弔う供養  
をされております。この素晴らしい孝  
順心が信者の心を打ちご協力を惜し

まない気持ちにさせられるのではない  
でしょうか。

長野市 池沢 悦二

先日は先代社長十三回忌をむかえ、  
先生には御多用の中遠路はるばる光  
来いただき誠に有難うございました。  
先生の御厚情あふれるご法要、御焼  
香を賜り、先代社長の御霊も泉下で  
さぞかし、満足されていることでは  
よう。

このたび小生の中国上海出張に際し  
まして、過分なご餞別をいただき、  
恐縮に存じます。先生の御芳情、身  
にしみて、嬉しく心から深謝致して  
おります。誠に有難うございました。  
厚く御礼申しあげます。

中国出張には黒田先生のご指導頂い  
たことを肝に銘じ、社長の心を心と  
し、職責を果たすべく力の限りを尽  
くしてくる所存でございます。

三木市 面川 勝治

拝啓、先日雪峰尼と一緒に伺ったと  
きには、お忙しいにもかかわらずお  
会い下さいましてほんとうにありが  
とうございました。

雪峰尼は次の日に韓国へ帰りました  
が、今度の日本の訪問には、方丈様  
にお目にかかったこと、本堂の厳肅  
さ、日本のお茶の点前などを拝見さ  
せて頂いたことは大変有益なことだ  
であったと感謝しております。

私も急に伺って失礼ではないかと心  
配しましたが、方丈様にお目にかか  
った瞬間、その心配がすべてなくな  
り、勇気を出して伺ってよかったです  
と思いました。日本にいるあいだ学校  
だけではなく、人の為に尽くしてい  
らっしゃるところを自分の目で見学  
させて頂きたいと思っております。

東京都北区 陳 永裕

現代農業生き残り策の転換作目には

ウスサ克蘭ボ(千二百坪)を選んで取り組みましたが、以外と困難の連続で文字通り暗中模索の六年でありました。漸く今年になって濃霧が去って前途が見通せるようになってまいりました。

仏様の御慈悲によるものと感謝申し上げて居ります。「観音の妙智力はよく世間の苦を救いたもう」改めて普門品の一節が有難く身に感ぜられます。すべては仏様の方便の中でのことで知恩報恩の心を育てて頂く仏身成就の修行の過程と心得、一層の精進を励まねばと心を新たにいたします。

長野県須坂市 桜井 幸男

八月一日付のお便りを拝受しました。八月八日から一六日まで中部ヴェトナムのフエ・ダナン・ホイアン、そしてホーチミン市に出張していただきましたので、お便りを拝読したのが一六日の午後でした。

『佼成』八月号の庭野日敬会長との対談を読ませて頂きました。方丈と会長とが相互に尊敬し合っていることがよくわかり、かつ御二人の目指す方向が一致した会話で、読み進めるうちに方丈のお人柄も随所によくにじみ出ていて、気持ちのよい読物になっていました。大変素晴らしいことだと思えました。編集者の編集技倆もあるでしょうが、やはり対談者の御二人の力量があるので、これほど充実した内容になったのだと思います。アジアを勉強する者の一人として、方丈が「もつともつとアジアを大事にしなければならぬ」と思っています」と発言して下さり、我々が意を得たりの心境です。方丈の御活躍の軌跡を少しでも知るものにとって、この御発言はドッシリと重いものとして響きます。しかし、ともかくにも、庭野会長から注目され、黒田先生のなさっているお仕事は立派ですよ、ほんとうに尊い事業で

す。御健闘をお祈りします」という言葉をかけられた事実をもって、方丈のお仕事が壇家や曹洞宗という枠組みを越えて、宗教家として広く認知されたことの一つの大きな象徴のように思えます。おめでとうございます。

もう一つ、おめでとうございますを申し上げます。中外日報で知りましたが、今年が善光寺開創二十周年にあたる年で、その記念法要並びに式典が五月二四日に挙行されたことに對してです。ヴェトナムにおいて参加できませんでしたが、善光寺の今後の発展を特に海外留学僧派遣育英事業の発展を、遙か遠くハノイからも、心より折念申し上げております。奥様に呉々もよろしくお伝え下さい。

北大教授 育英会顧問、在ハノイ 坪井善明